

■5階展示室
重要文化財「木造薬師如来坐像」をはじめ、仏像や仏画、密教法具など祈りの世界をご覧ください。



中央「木造薬師如来坐像」平安時代 11世紀 重要文化財
左右「木造二天王立像」平安時代 10～11世紀

■2階展示室
古九谷、鍋島といった肥前磁器や野々村仁清、尾形乾山の京焼など日本のやきものと、カラフルな和ガラスをご覧ください。

■4階展示室
日本の絵画・書跡と、土偶・埴輪・青銅器など古代の工芸品、韓国の陶磁・絵画を展示します。



「織部切落四方手鉢」美濃窯 桃山時代 17世紀初頭



伊藤若冲「花卉雄鶏図」江戸時代中期 18世紀中頃

■1階展示室
古代から清朝までの歴代の中国陶磁を展示。第4室を中心に、特集展示「中国の青磁」を企画します。原始青磁・古越磁・耀州窯・汝窯・龍泉窯など、誕生から隆盛期におよぶ約30点の作品(初公開2点を含む)によって、青磁の「美」の変遷を探ります。



「青磁鉢」汝窯 北宋時代 11～12世紀



「青磁貼花牡丹唐草文瓢形瓶」龍泉窯 南宋～元時代 13～14世紀

次回展予告 花鳥風月 名画で見る日本の四季

前期 2022年3月 5日(土)～7月10日(日)
後期 2022年7月16日(土)～12月18日(日) ※会期は変更になる場合があります。

アクセス

〈電車・バスをご利用の場合〉

- 新宿駅**から
小田急線(特急ロマンスカー)■約90分→箱根湯本駅
①伊豆箱根バス(のりば①)・箱根登山バス(のりば②)■約20分→小涌園
②箱根登山鉄道■約35分→小涌谷駅 伊豆箱根バス・箱根登山バス■約2分→小涌園
- 東京駅**から
東海道新幹線「こだま」■約35分→小田原駅
伊豆箱根バス(のりば⑤)・箱根登山バス(のりば③)■約40分→小涌園
- 強羅駅**から
施設めぐりバス■約5分→小涌園

- 〈お車をご利用の場合〉※所要時間は、交通状況によって大きく異なります。
- 東名厚木IC ▶ 小田原厚木道路 ▶ 箱根IC ▶ 国道1号線 ▶ 岡田美術館【約60分】
東名御殿場IC ▶ 国道138号線 ▶ 宮ノ下 ▶ 国道1号線 ▶ 岡田美術館【約40分】



気高く、強く、美しく

THE SAMURAI
—Samurai Paintings and Works by Warrior Class Painters—

サムライと美の世界



2021 10.2(土) 2022 2.27(日)

※ 休館日 12.31(金)/1.1(土)

午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
一般・大学生 2,800円 (2,550円)
小中高生 1,800円 (1,550円)

- ※ ()内は前売り料金。前売券(JTBレジャーチケット、チケットぴあ)は、主要コンビニエンスストア並びにチケットぴあにて販売
- ※ 団体割引(10名以上)・障害者割引あり
- ※ 美術館ご利用の方は、駐車場・足湯入湯料無料
- ※ 展示内容や各種イベントを変更する場合があります。
- ※ 来館前に当館ホームページにて最新情報をご確認ください。

岡田美術館 OKADA MUSEUM OF ART

バス停「小涌園」より徒歩すぐ

〒250-0406 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷493-1
TEL 0460-87-3931(代表)
www.okada-museum.com



葛飾北斎「堀河夜討図」(部分) 江戸時代後期

寛永3年(1626)9月、後水尾天皇の行幸の盛観

「二条城行幸図屏風」 江戸時代前期



福島で現代に続く勇壮な武士のお祭り

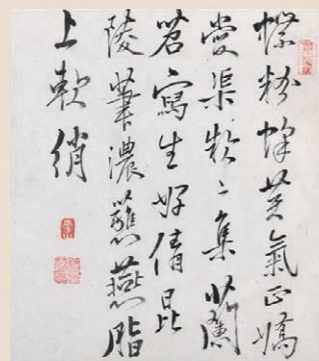
「相馬野馬追図屏風」 江戸時代中期



三河国田原藩の武士、華山が自刃直前に描いた傑作



渡辺華山「虫魚帖」のうち(鶏頭にとんぼ・詩) 天保12年(1841) 重要文化財 会期中ページ替あり



有名な東海道五十三次シリーズの始まりは参勤交代の大名行列



歌川(安藤)広重「東海道五十三次 日本橋」(朝之景) 天保4~5年(1833~34) 【展示期間10月2日(土)~11月18日(木)】

今や世界に知られるSAMURAI=侍という言葉には、戦国時代を生き抜いた武士の姿、時代劇に登場するお侍さん、あるいは現代のスポーツ選手など、さまざまなイメージが思い起こされます。「侍」や、ほぼ同様に使われる「武士」の語は、時代によって異なる意味をもち、美術においても多様に表されてきました。

本展では、頼朝・義経など語り継がれた源氏のヒーローたち、威儀を正して参列する諸大名、勇壮な馬追の祭礼、凄惨な

合戦の様子など「武士を描いた絵」を中心に、没後180年の節目を迎える渡辺華山、歌川(安藤)広重など「武士階級の画家が描いた絵」や、武家・武芸に関わる屏風など、武士をテーマとする絵画や工芸品を約30件展示します。

源頼朝や曾我兄弟ゆかりの箱根神社を山上に戴き、石橋山古戦場や小田原城などにも近く、武士の歴史との関わりが深い箱根の土地で、日本の歴史を築いてきたSAMURAIの世界をお楽しみください。

義経・義仲・那須与一など、源氏のヒーローが活躍

「平家物語図屏風」のうち(左隻) 江戸時代前期



箱根に隠れていた源頼朝が真鶴岬から安房へと向かう



前田青邨「真鶴之浜」 昭和44年(1969) ©Y.MAEDA & JASPAR,Tokyo,2021 E4093



象彦(八代西村彦兵衛)／瀬川嘯流 「八幡太郎義家奥州征伐図蒔絵料紙硯箱」のうち(料紙箱蓋表) 明治~昭和時代

家来を従えた馬上の勇士は源義家(頼朝・義経兄弟の祖父の祖父または曾祖父)



京都・堀河の館で夜討をされ、義経と弁慶、いざ出陣

葛飾北斎「堀河夜討図」 江戸時代後期

凄惨な合戦の様子は『太平記』の話と考られている

「合戦図屏風」 桃山~江戸時代初期



会期中のイベント 参加無料(要入館料) ※定員あり

※各イベントは、変更または中止する場合があります。ご来館前に当館ホームページにて最新情報をご確認ください。

- 講演会 小林 忠(岡田美術館 館長) 「サムライの文人画 浦上玉堂と渡辺華山」 2021年11月13日(土)午後1時~午後2時30分 「サムライの浮世絵 細田・鳥文斎栄之と安藤・歌川広重」 2022年1月8日(土)午後1時~午後2時30分

申込方法 電話にてお名前・人数・ご連絡先をお知らせください。定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。【電話番号】 0460-87-3931

- 関連講座 ※申込不要 小林 優子(岡田美術館 主任学芸員) 「武士を描いた絵画 -源平の絵を中心に-」 2021年12月4日(土)午後1時~午後2時30分

- 特集展示スライドトーク ※申込不要 佐藤 有沙(岡田美術館 学芸員) 「やきもの鑑賞ガイド -中国の青磁編-」 2021年10月23日(土)午後1時~午後2時

- 館長によるギャラリートーク ※申込不要 2021年 10月14日、11月4日・18日、12月9日・23日 2022年 1月13日・27日、2月10日・24日 ※いずれも木曜日 午後1時30分~

- 学芸員によるギャラリートーク ※申込不要 2021年10月15日~2022年2月18日(12月31日(金)を除く) 毎週月曜日:特集展示「中国の青磁」 毎週金曜日:特別展「The SAMURAI」 ※いずれも午前11時~